

CHUNKY


第104回JCA技術ゼミ  
日本チャンキーからの報告

於：大阪ガーデンパレス  
2017年4月14日

株式会社 日本チャンキー  
河合 泰典



株式会社  
日本チャンキー



# ブローラー 実績調査報告(速報値)

会員の皆様、  
チャンキーブロイラー実績調査に  
ご協力頂き、誠に有難うございました

# 集計概要

2016年出荷群	データ数
事業所数	32
農場数	292
鶏群数	1,513
羽数	122,230,428

(データ内訳)                      開放    474群 (31.3%)  
   ウィンドウレス    1039群 (68.7%)

# 2016年成績 全体平均(速報値)

	2015	2016	差
入雛羽数/坪	60.8	60.2	▲0.6
出荷日齢	47.7	47.5	▲0.2
商品化体重(g)	2,998	3,008	+10
日増体(g)	62.8	63.3	+0.5
商品化率(%)	94.0	93.8	▲0.2
飼料要求率	1.813	1.795	▲0.018
坪産肉量(kg)	169.7	168.2	▲1.5
生産指数	327.3	333.4	+6.1



# 2016年成績 ウィンドウレス(速報値)

	2015	2016	差
入雛羽数/坪	62.9	62.9	—
出荷日齢	47.3	46.9	▲0.4
商品化体重(g)	2,958	2,949	▲9
日増体(g)	62.5	62.9	+0.4
商品化率(%)	93.5	93.1	▲0.4
飼料要求率	1.818	1.804	▲0.014
坪産肉量(kg)	172.3	170.8	▲1.5
生産指数	323.4	328.0	+4.6

# 2016年成績 開放(速報値)

	2015	2016	差
入雛羽数/坪	55.6	54.4	▲1.2
出荷日齡	48.7	48.8	+0.1
商品化体重(g)	3,095	3,136	+41
日増体(g)	63.6	64.3	+0.7
商品化率(%)	95.4	95.3	▲0.1
飼料要求率	1.802	1.776	▲0.026
坪産肉量(kg)	163.5	162.4	▲1.1
生産指数	336.7	345.3	+8.6

# 粗利益の改善

設定条件 雛代65円/羽 餌代50,000円/t 生鳥価格160円/kg

	購入羽数	商品化率	商品化羽数	商品化体重	総商品化重量	生鳥価格	売上
[2016]	1,000	× 93.8	= 938	× 3.008	= 2,821.5	× 160	= 451,440円
[2015]	1,000	× 94.0	= 940	× 2.998	= 2,818.1	× 160	= 450,896円

	総商品化重量	要求率	飼料摂取量	餌代/kg
[2016]	2,821.5	× 1.795	= 5,064.6	× 50 = 253,230円
[2015]	2,818.1	× 1.813	= 5,109.2	× 50 = 255,460円

【ブロイラー1羽当たりの粗利益】

	売上	雛代	餌代	粗利益
[2016]	451,440	- 65,000	- 253,230	= 133,210 ÷ 1,000 = 133.2円
[2015]	450,896	- 65,000	- 255,460	= 130,436 ÷ 1,000 = 130.4円

ブロイラー1羽の粗利益の改善 2.8円/羽






# まとめ

- 商品化率は若干低下したが、出荷日齢、日増体、飼料要求率は昨年に引き続き改善  
→生産指数も改善
- 坪羽数がやや減った分、坪産肉量は若干低下
- 粗利益は2.8円/羽の改善  
→10万羽/回転の餌付けで  
5.4回転/年(年間飼育回転数)であれば、  
1,512,000円/年の粗利益改善

引き続き生産効率が改善



英国  
コンパートメント主義について

# 英国コンパートメント主義導入まで

2013年3月	DEFRAから農林水産省に認可要請
同年11月	農水省による英国現地調査実施
2014年11月12日	農水省 家畜衛生部会にて諮問
2015年1月28日	農水省 家禽疾病小委員会開催
2015年3月25日	農水省 家畜衛生部会にて答申
2016年8月31日	コンパートメント主義導入 開始

# 英国コンパートメント主義適用の条件

- 日本認定コンパートメント施設＝Aviagen社であること  
→ Aviagen社施設(60施設)のみ認可
- 防疫措置が完了していること
- DEFRA調査の結果、疾病拡大の証拠がない
- 発生農場と疫学的関連性がないこと
- DEFRAから上記情報提供を受け、農水省が認めた場合、再開
- 防疫措置完了後、21日目以降  
(他の未認可施設からは90日目以降)

# 英国におけるHPAI発生状況

発生日	発生州	種類	輸入停止日	輸入解除	参考
2014/11/16	ヨークシャー	H5N8 家鴨	2014/11/17	2015/2/19	米国より12月GPS輸入
2015/07/10	ランカシャー	H7N7 鶏	2015/07/14	2015/10/15	米国より9,10月GPS輸入
2016/12/16	リカンツァー	H5N8 七面鳥	2016/12/19	未解除	
2016/12/30	ウェールズ	H5N8 鶏・鴨	停止中発生		
2017/01/06	北ヨークシャー	H5N8 鶏・鴨	停止中発生		
2017/01/16	リカンツァー	H5N8 七面鳥	停止中発生		
2017/01/24	ランカシャー	H5N8 キジ	停止中発生		
2017/01/26	リカンツァー	H5N8 七面鳥	停止中発生		
2017/01/27	ランカシャー	H5N8 キジ	停止中発生		
2017/01/29	ランカシャー	N5N8 鶺鴒	停止中発生		
2017/02/12	サフォーク	H5N8 ブロイラー種鶏	停止中発生		
2017/02/17	ノーサンバーク-ラント	H5N8 採卵鶏	停止中発生		



# 英国コンパートメント主義適用開始

- |             |                   |
|-------------|-------------------|
| 2013年3月     | DEFRAから農林水産省に認可要請 |
| 同年11月       | 農水省による英国現地調査実施    |
| 2014年11月12日 | 農水省 家畜衛生部会にて諮問    |
| 2015年1月28日  | 農水省 家禽疾病小委員会開催    |
| 2015年3月25日  | 農水省 家畜衛生部会にて答申    |
| 2016年8月31日  | コンパートメント主義導入 開始   |

- |             |                                    |
|-------------|------------------------------------|
| 2016年12月16日 | 英国にてAI発生 輸入停止                      |
| 2017年2月1日   | コンパートメント主義適用 開始<br>→3月に英国から種鶏を導入済み |

Aviagen社の施設からのみ輸入可能